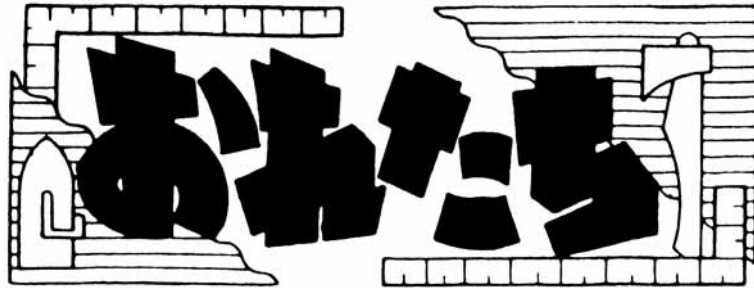


### 無料法律相談日の案内

1月15日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

12月初組員数=2,009人(-10人)



発行所  
東京土建一般労働組合荒川支部  
東京都荒川区荒川6-3-1  
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381  
発行者・豊田佳二/編集長・堀井龍二  
http://www.doken-arakawa.org/

# TPP合意政府説明の欺瞞

## 決着を目的化して「草刈り場」に

TPP(環太平洋連携協定)が合意に達したとされたアトランタ合意で、日本は、決着することを目的化し、合意のためには何でもする「草刈り場」と化して、他の国が「よくそこまで譲れるね」というほどに譲歩を一手に引き受けた。

取材・写真 堀井龍二記者/川又好一記者(日暮里一)・竹達浩記者(南千住)

### 食品が安くなる メリットは

消費者の価格低下のメリットが強調されているが、輸入価格低下の多くが流通部門で吸収されて小売価格はあまり下がらない。さらには、日本の税収4兆円のうち1割程度を占める関税収入の大半を失うことは、その分だけ消費税を上げるなどをして税負担を増やす

必要があることになり、相殺されてしまうのである。さらには、米国などの牛肉、豚肉、乳製品には、日本では認可されていない成長ホルモンなどが使用されており、それが心配だと言

ても、国内で生産農家がなくなってしまうと、選ぶ事さえできなくなる。食品の安全性については、国際的な安全基準(SPS)の順守を規定しているだけだから、日本の安全基準が影響を受けないという政府見解も間違っている。米国は、日本が科学的根拠に基づかず、SPSを上回る厳しい措置を採っているのを米国がチェックして、SPSを厳格に順守させる

食品を守ることは国民一人ひとりの命と環境と国境を守る国家安全保障の要である。米国では農家の「収入コスト」に最低限必要な水準を設定し、それを下回った時には政府による補填が発動される。農林漁家が所得の最低限の目安が持てるような予見可能なシステムを導入し、農家の投資と増産を促し輸出を振興している。我が国も、農家保護という認識でなく、安全補償費用として国民が応分の負担をする食料戦略を確立すべきである。関係者が目先の条件闘争に安易に陥ると、日本の食と農林水産業の未来を見失いかねない。政府は、「もう終わつたこと、既存の農林漁家はつぶれても、企業参入による攻めの農業振興のみ」と

いうような雰囲気づくりをメディアも総動員して進めているが、まず、食料のみならず、守るべき国益を規定した政権公約と国会決議と整合するとの根拠を国民に示せない限り、批准手続きを進めることは許されない。米国でも、TPP(環太平洋連携協定)の影響試算を出し、それに基づいて議会で議論する手続きと日程が明示されているのに、我が国では、TPP協定の日本語版も国民に示さず、影響試算もいつ出すか曖昧にされたまま、国会決議を守ったと強弁するための国内対策だけが先に示され、しかも、関連団体からの要望を聞いたふりをしただけで、対策も半年以上前に決まっていた。それに沿わない要請事項は事前に削除させられるなど、むちゃくちゃな事が行われている。そんなことが、これ以上、民主主義国家で許されてはならない。闘いはこれからであると語ってくれた。

最後に日本の農業について、どう進めるべきかを聞いた。「日本は土地条件制約がある中で、小規模だが本物を作り、丁寧な農産物を作り、又、そのノウハウがあるので、日本にしか出ない安全、安心、そして、美味しいにこだわる農業製品でしょう」と語った。

2016年1月から個人番号の利用が始まります。個人番号制度では、国保組合は「個人番号利用事務実施者」となるため、被保険者である国保加入者から個人番号を取得して、適正に利用管理することが求められます。番号利用開始にあたって、番号制度の概要と

マイナンバーの届出を  
東京土建国保組合からお願い

届出書兼本人確認書類貼付台紙、③返信用封筒、④書留・特定記録郵便物等差出票(受領証)となっています。基本的に返信用封筒に個人番号届出書、本人確認書類を入れて、郵便局から簡易書留郵便で国保組合に返信してもらいます。なお、支部への持参提出についても対応します。

届出書兼本人確認書類貼付台紙、③返信用封筒、④書留・特定記録郵便物等差出票(受領証)となっています。基本的に返信用封筒に個人番号届出書、本人確認書類を入れて、郵便局から簡易書留郵便で国保組合に返信してもらいます。なお、支部への持参提出についても対応します。

最後に日本の農業について、どう進めるべきかを聞いた。「日本は土地条件制約がある中で、小規模だが本物を作り、丁寧な農産物を作り、又、そのノウハウがあるので、日本にしか出ない安全、安心、そして、美味しいにこだわる農業製品でしょう」と語った。

最後に日本の農業について、どう進めるべきかを聞いた。「日本は土地条件制約がある中で、小規模だが本物を作り、丁寧な農産物を作り、又、そのノウハウがあるので、日本にしか出ない安全、安心、そして、美味しいにこだわる農業製品でしょう」と語った。



TPPについて語ってくれた鈴木教授



東大の教授室へ伺った

### 闘いは続く

### 消費者は対価を払う理解を

### ひぐらし

自民党は8日本を、取り戻す」と掲げて「復興と防災」「経済成長」から「憲法・国のカタチ」まで12分野、328項目にわたる公約を示し、公明党も「日本再建」を看板に掲げて、与党が大勝して自公政権が維持された前回の総選挙。そして、「自由で豊かで安定したアジアの実現」「聖域なき関税撤廃を前提にする限り、TPP交渉に反対します」という公約も現実の対応はまったく逆だ。

▼「若者も高齢者も安心できる年金制度の確立」を約束しながら、実際は保険料を引き上げ、「国会議員定数の削減」も全くやる気がない。集団的自衛権や原発再稼働、特定秘密保護法関連も、数に物言わせてなし崩し的に進め、一部の大企業の経営陣や投資家のみを儲けさせる政治が露骨に進められている状況にただ憤慨するばかり。

▼11月13日にフランスにおいて、銃撃戦と爆発が同時多発的に発生し、130人以上の死傷者がでたテロ事件。フランスの大統領は、テロ攻撃に柔軟に対応するため、非常事態宣言無しでも強力な治安対策をとれるよう憲法改正に乗り出す方針を示した。

▼安民法案や辺野古基地問題ははじめ、国民の反対が根強いことも安倍首相は意に介さず、テロ事件も改憲への渡りに船なのか。(虎)

# オスプレイ配備撤回と 戦争法廃止へ団結を

## オスプレイは東京・横田基地に来るな

【南千住・竹達浩記者】  
11月21日(土)、オスプレイ反対東京連絡会主催による、「オスプレイは東京・横田基地に来るな」大集会



壇上に入りオスプレイの危険性を訴える

が、東京都福生市の多摩川緑地福生南公園で5000人を超える参加者で開催されました。そこでは、オスプレイ配備撤回と戦争法廃止のため団結して頑張ろうと決意を誓いました。

主催者の挨拶で東京地評の森田稔議長は「横田基地の闘いを多摩から23区、オール東京へ、沖繩、横須賀など各地の闘いへと連帯し、オール日本に広げ根本にある戦争法の息の根を止めよう」と訴えました。

小池参議院議員は自衛隊が米軍とともに海外で戦争する拠点として、横田基地が強化され自衛隊を米軍の指揮下に組み込む。日米統合司令設置部と連携して、米軍の先制攻撃などを担うCV22オスプレイの配備を告発しました。

小池参議院議員は横田基地周辺5市1町には51万人が住み、3キロ以内に学校30校以上など、90以上の公



集会後はデモ行進をした

共施設があることを紹介し、今でも危険な横田基地がオスプレイ配備によって更に危険になると批判しました。

オスプレイは、5月17日にハワイで訓練中に墜落し2人が死亡した事故について、

て、事故調査委員会による調査結果概要を公表しました。それによると、オスプレイは排気熱を地面に吹き付けながら離着陸するため、激しく砂埃を巻き上げ、その砂埃がエンジンに吸引され、下につながる墜落したとのことでした。

危険なオスプレイ配備も日米統合司令設置部も戦争法の具体化である戦争法を廃止し、オスプレイ配備を撤回させよう」と訴えました。

## 足場での作業が必要

### 足場特別教育講習を支部で開催

【日暮里一・堀井龍二記者】11月8日(日)の午前8時20分より支部会館3階で足場特別教育講習を開催しました。

組合員のイムさんで、内容は足場作業の方法に関する事でした。次の講師は足立支部組合員の橋本さんで、工事用設備、機械、器具、作業環境などに関する知識や安全帯の必要性などを学



足場作業について話してくれたイムさん

と語っていたのが印象的でした。その後、溶接の話で「なんの関係があるんだ」と思っていたら、溶接作業時アースが足場にふれて感電し、足場から人が落ちたという事故の話で

## 公契約条例制定へ向け

### 学習会を開催し必要性学ぶ

【賃金対策部・増山國吉部長】11月16日(月)荒川総合スポーツセンターで、「荒川区より良い公契約を考える学習会」が全連連荒川区建設協議会の主催で開催されました。



熱心に話す吉川弁護士

初めに、主催者の代表として内藤幸雄共同代表(日暮里建設業組合執行委員長)から挨拶がありました。

急進に進めていく姿勢はまさに独裁政権です。安全保障対策について選挙で国民に信を問うたこともありません。戦争する国、できる国にはいけません。今回の戦争法案の強行採決は、明らかに憲法9条違反です」と強く訴えています。

## 地域共同で戦争法阻止

### 憲法改悪反対大学学習会を開催

【荒川・磯部正三通信員】11月18日(水)けんせつプラザ東京にて「憲法改悪反対大学学習会・決起集会」が行われまし

地域共同の経験報告として、板橋、練馬、八王子、日野の4支部から発言があり、東京土建も積極的に参加し、団体間の諸要求の違いを超えて戦争法案阻止の1点で共同することができると言う確信を持ったことなどが話されました。

法律相談事務所の山口真美弁護士でした。山口弁護士は初めに「安倍政権はあまりに強引です。国民多数の声を無視して踏みじり、

2016年 税金対策部主催

# 税金 大学学習会

～マイナンバーについて～

【日時】 1月26日(火) 午後7時～  
【会場】 ムーブ町屋3階 ムーブホール

【内容】  
マイナンバーについて、記帳義務化、申告対策など  
【講師】 岡田俊明 税理士  
(青山学院大学大学院非常勤講師)

◎当日、個別相談日程表を会場で配布いたします。税金相談希望者は必ずご出席を!!

【税金対策部発】今年も確定申告の準備を始める時期が近づいてきました。

2016年の確定申告は特別な取り組みとの関係があり手立てと構えが必要になります。それは、土建関係に加入している方で、就業実態区分が「外注手間請」と「日当で働

き事業所が一定でない」仲間の就業実態調査です。

就業実態調査では「建設業に従事しているか確認できる書類」として公的なものである「確定申告書の写し」が必要となります。お問い合わせは、支部事務所へご連絡ください。

# たくさんさんの笑顔で仲間と交流

## 日暮里一分会、房総館山方面へバスハイク

【日暮里一・堀茂男通信員】日暮里一分会では11月15日(日)に大人29人、子供5人が参加して、毎年恒例のバスハイクを実施、房

総館山方面へ出かけました。二芝坪交差点前に集合し、予定通り出発、集合時は、小雨まじりの天候でしたが、高速道

ユールの試飲、販売を行う施設「ソムリエハウス酒匠の館」で、全国新酒鑑評会で金賞を取った大吟醸酒や、にがり酒、柚子酒、梅酒など飲み比べを楽しみま

した。また、埼玉土建の分会のバスが偶然にも隣り合わせにいて、「奇遇ですね！」と、お話しもしました。その後、房総館山市へ、お魚市場で魚介類や地元採れた野菜や果物の試食やお土産を購入しました。昼食は、浜焼市場での食べ放題に行き、サザエ、ホタテ、大アサリの貝類や

肉、野菜を網焼きしながら、酢飯の丼ぶりを片手に色んな刺身も食べ、大満足。縮めは、眺望が素晴らしい「フルーツの丘」で、みかん狩りに行き、子供達も大喜び。房州ミカンは、味が濃く、美味でした。帰路、天候は、すっかり晴天となり、美しい富士山も見ることも出来ました。

# 緊張が伝わるほど

## 婚活パーティーを開催

【後継者対策部発】11月29日(日)、パセラリゾーツ上野公園前店7階の「Who's Food」で荒川&文京支部後継者対策部主催カップリングPartyが開催されました。参加者は男性20人女性20人とスタッフ7人を含めて47人が集まりました。自己紹介タイムから始まり、全員の面識ができてからフリータイムに突入しました。最初は緊張していた方もお酒が入ったフリータイムからは積極的になり、所々で良い雰囲気が出ていました。パーティー終盤の投票タイム&カップル成立発表で

【後継者対策部発】11月29日(日)、パセラリゾーツ上野公園前店7階の「Who's Food」で荒川&文京支部後継者対策部主催カップリングPartyが開催されました。参加者は男性20人女性20人とスタッフ7人を含めて47人が集まりました。自己紹介タイムから始まり、全員の面識ができてからフリータイムに突入しました。最初は緊張していた方もお酒が入ったフリータイムからは積極的になり、所々で良い雰囲気が出ていました。パーティー終盤の投票タイム&カップル成立発表で

【後継者対策部発】11月29日(日)、パセラリゾーツ上野公園前店7階の「Who's Food」で荒川&文京支部後継者対策部主催カップリングPartyが開催されました。参加者は男性20人女性20人とスタッフ7人を含めて47人が集まりました。自己紹介タイムから始まり、全員の面識ができてからフリータイムに突入しました。最初は緊張していた方もお酒が入ったフリータイムからは積極的になり、所々で良い雰囲気が出ていました。パーティー終盤の投票タイム&カップル成立発表で

【後継者対策部発】11月29日(日)、パセラリゾーツ上野公園前店7階の「Who's Food」で荒川&文京支部後継者対策部主催カップリングPartyが開催されました。参加者は男性20人女性20人とスタッフ7人を含めて47人が集まりました。自己紹介タイムから始まり、全員の面識ができてからフリータイムに突入しました。最初は緊張していた方もお酒が入ったフリータイムからは積極的になり、所々で良い雰囲気が出ていました。パーティー終盤の投票タイム&カップル成立発表で

# 寅さんの世界へ

## 荒友会、秋の散策へ

【荒友会】小川隆志会長「11月15日(日)に秋の散策を行いました。9時に支部会館に集合し、柴又へ向かいました。柴又駅に着くと、駅前にて寅さんが笑顔でお出迎えてくれました。左右のお土産屋をのぞきながら参道を進み、帝釈天(願経寺)に向かいました。あいにくの空模様で、境内は閑散としていましたが、七五三の晴れ着の子供たちが嬉しそうに飛び回っていました。参詣をすませ、寅さん記念館を目指しました。館内は寅さん一色で、懐かしい寅さんの声が行き交う中、名場面のスライド、朝日印刷所やとらやの居間の実物大セット、下町風景の模型、映画のポスターを見て楽しい一時を過ごしました。再び帝釈天を通りましたが、空も晴れ上がり、大いに賑わっておいりました。参道にある亀屋本館で、荒友会のあり方を活発に話し合いながら食事を楽しみました。そして、今日の感想を話しながら、帰途に就きました。



寅さん記念館の前で一枚

# 輝く明日への決議

## 区労連大会を開催

【日暮里一・堀井龍二記】11月19日(木)午後6時15分より、荒川支部三階で荒川区労連第21回定期大会が開催されました。司会に五箇谷副委員長が選ばれ進行しました。議長

団が決まり、来賓挨拶で東京地評の屋代事務局次長より挨拶があり、働くものの雇用と権利を守る運動や、安倍内閣打倒「戦争法」廃止を訴えていました。続いて、佐藤幸雄議長

は寅さん一色で、懐かしい寅さんの声が行き交う中、名場面のスライド、朝日印刷所やとらやの居間の実物大セット、下町風景の模型、映画のポスターを見て楽しい一時を過ごしました。再び帝釈天を通りましたが、空も晴れ上がり、大いに賑わっておいりました。参道にある亀屋本館で、荒友会のあり方を活発に話し合いながら食事を楽しみました。そして、今日の感想を話しながら、帰途に就きました。



80

今、世界で大きな問題の一つである、収束の見えない難民問題にスポットをあててみる。難民とは誰なのか。その定義は

難解で、調べてみると国連の決議は2つある。ひとつは、1951年に制定された「難民の地位に関する条約」、もうひとつは1967年の「難民の地位に関する議定書」だ。この2つを合わせて「難民条約」と言っている。それによると難民とは「人種、宗教、国籍もしくは特定の社会的集団の構成員であること。または政治的社会的意見を理由に迫害を受ける恐れを有し、国籍国の外にいるものであること、国籍国

の保護を受けられないもの、または国籍国の保護を望まない者」となっている。欧州に流入する難民急増の要因は4年以上続くシリアの内戦だ。1970年代からアサド体制下にある。2010年以降の「アラブの春」の民衆蜂起の波が及ぶと、シリア政府は残虐な手段で弾圧し、紛争の死者は24万人以上に達し、民衆蜂起は軍事化して、アメリカなどの紛争介入によって難民は増幅している。(H)



荒川支部からもカップル誕生





ひとくち映画情報

『杉原千畝SUGIHARA CHIUNE』

チェリン・グラック監督



©2015「杉原千畝 スギハラチウネ」製作委員会

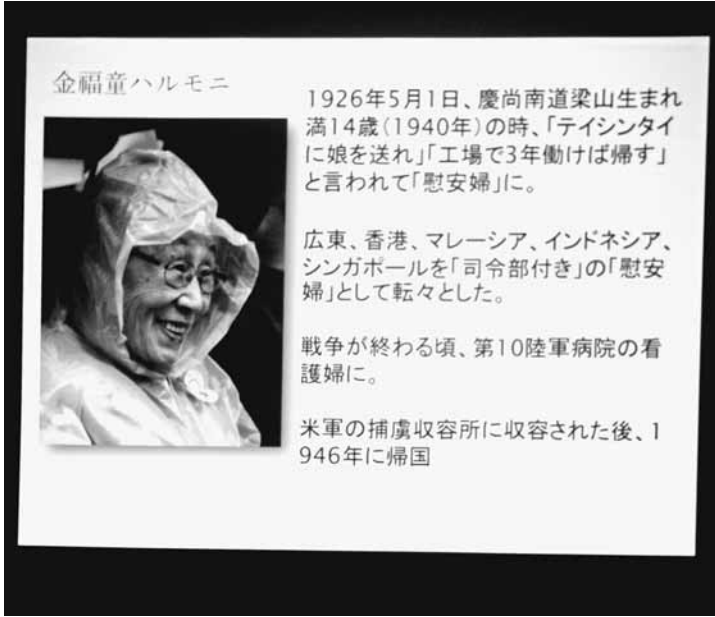
第2次世界大戦時、ユダヤ人難民に日本通過ビザを発給し、6000人以上の命を救った一人の日本人外交官、杉原千畝。戦後70年を経て、激動の時代を生きた千畝の生涯に迫る。1939(昭和14)年、千畝(唐沢敏明)は妻・幸子(小雪)と共にリトアニアのカウナスに赴任し、日本領事を務める。欧州の情勢が悪化するなか、ドイツ軍がポーランドへ侵攻

を開始。ナチスの迫害から逃れたユダヤ難民が通過ビザを求め、日本領事館に殺到する。難民たちの窮状を見かねた千畝は、外務省の方針に反し、独断でビザの発給を決意。一人の人間として信念を貫き、難民を救うために手書きの「命のビザ」を出し続けた千畝の行動は、時代を超えて多くの人々の心を動かします。12月5日から全国ロードショー。



小雨降る中傘をさして参加

その後、デモ行進に移りました。小雨の降る寒い中、「建設国保を守れ」「リフォーム助成を進めろ」など声をあげ行進しました。全体で5000人、荒川支部からは、24人が参加しました。



スクリーンに資料を映して説明

本来ならば加害国政府が「慰安婦」被害女性に、謝罪と名譽回復、経済支援をするのが道理でしょうが、1991年に金学順(キム・ハクスン)さんが被害者である名乗りを上げてから、既に24年がたち国際社会もこの問題の解決を繰り返し勧告しています。しかし、この問題はいまだに解決していません。それは日本政府のサンフランシスコ条約や、日本と韓国で結ん

【西尾久・小野澤富彦記者】11月25日(水)新宿中央公園にて9時30分より集会が開かれました。各局、政党に交渉団が出発しました。荒川支部は福祉保健局と環境局の交渉団に参加しました。その後、請願の趣旨説明があり、個人請願行動を行い最初の集会は終了しました。

大会が開かれました。主催者挨拶では三浦委員長が「建設産業の賃金・単価の引き上げと法定福利費の確保、社会保険加入促進、来年度の建設国保に対する補助金をはじめとした、諸施策の予算の確保という、二つの大きな要求のため先頭に立ち、奮闘する」と挨拶しました。

その後交渉団代表の決意表明や来賓あいさつ、基調結してガンバロ」で閉会しました。その後、デモ行進に移りました。小雨の降る寒い中、「建設国保を守れ」「リフォーム助成を進めろ」など声をあげ行進しました。全体で5000人、荒川支部からは、24人が参加しました。

慰安婦被害者に支援を

「ナビあらかわ」結成記念講演会

【教宣部発】11月28日(土)に戦時性暴力の被害者支援を目的として結成された「ナビあらかわ」は、荒川区東尾久アクト21会議室で結成記念講演会「ナビ(蝶)基金とは」を開催し、安婦問題解決全国行動共同代表の梁澄子(ヤン・チンジャ)さんでした。ナビ基金とは日本軍「慰安婦」被害の女性が自らの私財を投じて基金を創り、世界中の戦時性暴力被害女性を支援する寄付金を集めるために創設されました。戦時にはそれが組織的であれ集団であれ、あるいは偶発的であっても兵員による性暴力の犯罪は、国別を問わず、国際戦、国内戦を問わず紛争地には必ず多くの性犯罪被害の女性がでています。



慰安婦被害について話す梁さん

があり、アジア諸国との連携の絆の弱さも大きな要因だと思えます。ナビ基金は世界で歴史の事実を証言し、平和と女性の人権擁護を訴えています。「慰安婦」被害女性や、コンゴ内戦時にレイプ被害にあった女性や孤児の支援、ベトナムでの韓国軍性暴力被害女性の支援に拠出されています。

国保補助金獲得へ

予算要求中央総決起大会



厚生文化部長として頑張っています。今は、滝口建具店の社長に誘われ週1、2回のグラウンドゴルフをして楽しんでいきます。これからも組合活動、趣味と頑張ります」取材川並木義男記者(荒川分会)

仲間の横顔



吹野 榮保 (町屋南分会)

昭和56年4月に組合に加入した吹野榮保さんにお話を伺いました。

「出身の静岡から上京して16歳で宮地のそばにあった三ツガラス店へ修行に入り、14年務め、町屋に30歳で独立しました。40歳のころに荒川6町目の戸田建設の社長に土建組合に誘われて入りました。息子も20歳で家業を継ぎ25年になりました。平成18年、64歳の時に脊髄に菌が入り日大病院に約3カ月入院しました。土建国保に加入していた事で大変助かりました。その後、千住のリハビリ病院でリハビリに取り組み仕事に復帰できました。組合では分会の

新春のつどい

2016年荒川支部

日時 1月24日(日)

開場 17時40分

開会 18時00分

会場 日暮里ラングウッド 2階・飛翔

会費 組合員 3000円

一律 2016年に70歳を迎える組合員

無料

※参加希望者は、所属分会の役員に連絡して下さい。各分会の参加集約後の会費納入は、12月21日となっています。また、2016年に70歳を迎える無料対象者には、支部からも参加案内がされますが、参加申し込み受付は分会を通じてとなります。なお、1月15日(金)までのキャンセル受付は返金対応しますが、以降は返金不可となります。